

平成 30 年度岡山市市民協働推進モデル事業  
中間評価表

実施団体	特定非営利活動法人 ENNOVAOKAYAMA		
協働部署	庭園都市推進課		
記入日	2018 年 10 月 23 日		

1. 事業の目標と達成状況

目標	目標に対する現在の状況	今後の対応
「地域住民・観光客・イベント実施者」への石山公園のパークマネジメント、リニューアル事業、場のポテンシャルを生かした活用方法や観光・文化施設などのリアルタイムな情報、各種公園利用申請の情報発信	<p>WEB サイト「OKAYAMA CULTURE SCOPE」作成。月に 300 件のイベント情報のほか、公園でのイベントに利用申請が必要など、今後のマネジメントに必要なコンテンツを提供。</p> <p>現段階では、イベント情報収集・発信のみで内容の分類や使い勝手の追求はこれから。公園利用申請は、実際に使われてはいないが、申請が必要であるという意識を根付かせる段階。</p>	<p>WEB サイトへのアクセス状況を解析・精査し、より良いコンテンツの提供に向けて整備を進めていく。 (現在把握しているのは、FB では、女性&lt;男性、25~30 歳くらいのアクセスが多いこと)</p> <p>WEB サイトを見て、人から人へ口コミで魅力が広がり、漫然と公園を通過するのではなく、関心をもって訪れる人が増えることを目的に検討を進める。 庭園都市推進課でも、予算要求を進める。</p>
情報の発信と収集で得られた情報の絞り込み、よりニーズに合った内容、情報提供に有効なツール選択など情報発信（収集）環境のブラッシュアップ	<p>WEB サイトに掲載するための情報収集自体は月 300 件と順調。多言語対応している（実際に有効に活用された例もあった）。他の WEB サイト掲載情報との差別化も意識している。</p>	<p>アクセス者の属性、発信する情報の精査を予定。 SEO 対策を実施し、より WEB サイトにアクセスしやすく、検索上位にあがってくるようにする。 WEB サイトについて、QR コードが掲載されているような紙ベースの紹介資料の作成も検討する。</p>
石山公園の事例が市内他の公園利用について考えるきっかけとなり、周辺エリアの施設や地域との連携をさらに深める	<p>石山公園の事例が、西川や北長瀬のエリア・パークマネジメントの参考になると良いと思っている。官民協働による公園活性化の新たな取り組みに、直接的・間接的に寄与したい。</p> <p>庭園都市推進課も、石山モデルを基に他の公園も市民と共に活性化させられるようになることが理想。</p>	<p>ひとまずは周辺エリアとの情報共有を続けていく。 そのことは、石山公園を中心とした WEB サイトを、より使いやすく、より利用者のニーズにあったものにブラッシュアップしていくためにも重要。</p>

## 2. 協働の基本原則に基づくチェックリスト

協働の原則	チェック (できたものに☑)	指標 (※指標の番号が大きくなるほど協働が進んでいる状態を表します。)
相互理解の原則	<input type="checkbox"/>	① 実施団体と協働部署がそれぞれの役割を明文化している
	<input type="checkbox"/>	② 実施団体と協働部署がそれぞれの役割を果たしている。
	<input type="checkbox"/>	③ 実施団体のミッションを理解している (協働部署が回答)。
	<input type="checkbox"/>	④ 岡山市 (協働部署) の方針や計画を理解している (実施団体が回答)。
	<input type="checkbox"/>	⑤ 実施団体と協働部署のそれぞれの強みが発揮され、弱みが補われている。
目的共有の原則	<input type="checkbox"/>	① 実施団体と協働部署が事業のスケジュールを把握している。
	<input type="checkbox"/>	② 実施団体と協働部署の双方の合意によって事業目標が決定されている。
	<input type="checkbox"/>	③ 実施団体と協働部署が事業の成果・課題を定期的に共有している。
	<input type="checkbox"/>	④ 実施団体と協働部署が理想とする社会状況を共有している。
	<input type="checkbox"/>	⑤ 実施団体と協働部署が理想とする社会状況と現状とのギャップを共有している。
対等の原則	<input type="checkbox"/>	① 双方の合意によって役割分担が図られている。
	<input type="checkbox"/>	② 実施団体の意思・意見が尊重されている (実施団体が回答)。
	<input type="checkbox"/>	③ 協働部署の意思・意見が尊重されている (協働部署が回答)。
	<input type="checkbox"/>	④ 実施団体のみに役割や責任が集中していない (実施団体が回答)。
	<input type="checkbox"/>	⑤ 協働部署のみに役割や責任が集中していない (協働部署が回答)。
自主性及び自立性尊重の原則	<input type="checkbox"/>	① 実施団体と協働部署が積極的に意思表示をしている。
	<input type="checkbox"/>	② 事業またはその他の意思決定において実施団体に不当に干渉されていない (協働部署が回答)。
	<input type="checkbox"/>	③ 事業またはその他の意思決定において協働部署に不当に干渉されていない (実施団体が回答)。
	<input type="checkbox"/>	④ 事業またはその他の意思決定において実施団体に依存されていない (協働部署が回答)。
	<input type="checkbox"/>	⑤ 事業またはその他の意思決定において協働部署に依存されていない (実施団体が回答)。
公開の原則	<input type="checkbox"/>	① 実施団体と協働部署間で事業の進捗状況や予算の執行状況が随時共有されている。
	<input type="checkbox"/>	② 議事録やイベントごとの報告書が作成され、実施団体と協働部署で共有されている。
	<input type="checkbox"/>	③ 必要に応じて実施団体と協働部署以外の第三者の助言を仰いでいる。
	<input type="checkbox"/>	④ 事業の案内が実施団体のウェブサイト等で随時発信されている。
	<input type="checkbox"/>	⑤ 事業の結果が実施団体のウェブサイト等で随時発信されている。